

- 問1 長篠の戦いにおいて、織田信長がとった戦術の背景とその後の歴史に与えた影響について述べた文として、正しいものを次の記述から選びなさい。 (2020年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 長篠の戦いでの勝利により、武田氏は完全に滅亡し、織田信長は直後に江戸幕府を開いて天下統一を成し遂げた。 | 2. この戦いでの敗北をきっかけに、武田氏は領国内で検地と刀狩を徹底し、兵農分離を加速させる政策へと転換した。 | 3. 種子島に伝来した鉄砲が国内で生産されるようになり、それまでの騎馬隊中心の戦法から鉄砲隊を組織的に活用する戦法へと変化した。 | 4. キリスト教の布教を認める代わりにポルトガルから譲り受けた大砲を主力としたことで、城郭の構造が大きく変化した。 |
|--|---|--|---|
- 問2 戦国時代の交通と経済に関する記述として、織田信長が行った政策の背景や意図を説明したものとして適切なものはどれですか。当時の軍事・経済的な状況を踏まえて選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 物資の輸送や家臣との連絡を迅速にするため、道路整備とあわせて交通の障壁を取り除いた。 | 2. 有力な農民から武器を取り上げて反乱を抑え、農村の秩序を安定させようとした。 | 3. 農民の移動を厳しく制限し、土地に縛り付けることで年貢を確実に徴収しようとした。 | 4. 外国船が日本各地の港に自由に寄港できるよう、各地の検問をすべて撤廃した。 |
|---|--|--|---|
- 問3 15世紀末から16世紀にかけて、ヨーロッパ諸国が航路を開拓して海外へ進出した「大航海時代」の動向と、日本への影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランシスコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。 | 2. 天正遣欧少年使節がローマへ派遣された際、彼らはバスコ・ダ・ガマを案内役として同行させ、ヨーロッパの文化を日本に持ち帰った。 | 3. ポルトガル人が種子島に漂着して鉄砲を伝えたことがきっかけとなり、バスコ・ダ・ガマがキリスト教布教のためにインド航路を開発した。 | 4. フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航してキリスト教を伝えた後、その航路を利用してバスコ・ダ・ガマがインドへと到達した。 |
|---|--|--|--|
- 問4 14世紀頃にイタリアの諸都市から始まり、のちにヨーロッパ各地へ広まった、古代ギリシャやローマの文化を復興させようとする動きを何といいますか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. ルネサンス | 2. 宗教改革 | 3. 啓蒙思想 | 4. 産業革命 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問5 1492年にスペイン女王の支援を受け、大西洋を横断して現在の西インド諸島に到達した人物は誰ですか。正しい名称を選択してください。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|---------|-------------|----------|
| 1. アメリゴ・ヴェスプッチ | 2. マゼラン | 3. バスコ・ダ・ガマ | 4. コロンブス |
|----------------|---------|-------------|----------|
- 問6 豊臣秀吉は、「百姓が刀、脇差、弓、槍、鉄砲などの武具を持つことを厳しく禁止する」という趣旨の法令を出しました。この政策が、全国的な土地調査である太閤検地と共に行われたことで確立された、武士と農民の身分を明確に分ける仕組みを何といいますか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 封建制度 | 2. 版籍奉還 | 3. 兵農分離 | 4. 公地公民 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問7 16世紀の堺が、周囲に深い堀を築き、商人による自治を確立させた歴史的な背景として、最も適切な説明はどれか、次の中から選びなさい。 (2026年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 戦国時代の動乱の中で、大名などの外部勢力の侵入から自らの生命や財産を自衛する必要があったため。 | 2. 鎌倉時代以来の御家人が集まり、将軍に仕えるための政治的・軍事的な拠点を作る必要があったため。 | 3. 江戸幕府の鎖国政策の一環として、外国人の居住区を制限し、キリスト教の流入を監視するため。 | 4. 織田信長が堺市・楽座を導入し、古い特権を持つ商人を排除して新しい商業都市を建設するため。 |
|--|---|---|---|
- 問8 織田信長が自身の権威を示すために築いた安土城などの城郭において、内部のふすまや壁を豪華に彩るために描かれた、この時代を代表する絵画の形式を何といいますか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 水墨画 | 2. 障壁画 | 3. 鳥獣戯画 | 4. 浮世絵 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問9 16世紀に行われた南蛮貿易の特徴について、それ以前に行われていた日宋貿易や日明貿易と比較した説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|--------------------------------------|
| 1. 宋から大量の銅銭を輸入し、日本の貨幣経済を浸透させる目的で行われた。 | 2. 明の皇帝に対して日本が朝貢する形式をとり、勘合という札を用いて行われた。 | 3. 幕府がキリスト教を禁止したため、長崎の出島でオランダ人のみを相手に行われた。 | 4. ポルトガルやスペインを相手とし、キリスト教の布教を伴って行われた。 |
|---------------------------------------|---|---|--------------------------------------|
- 問10 当時の交流の様子を伝える資料には、西洋風の服装をした人々や、東南アジアを経由して日本に持ち込まれた珍しい動物が描かれています。この貿易によって日本にもたらされ、当時の文化や社会に影響を与えた要素の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 1. キリスト教の布教と、活版印刷術や時計などの西洋技術 | 2. 儒教の教えと、水墨画や寒天などの大陸文化 | 3. イスラム教の伝播と、香辛料や綿布の栽培技術 | 4. 仏教の新しい宗派と、かな文字による文学の発達 |
|------------------------------|-------------------------|--------------------------|---------------------------|
- 問11 平安時代から安土桃山時代にかけて、日本は海外から新しい宗教や文化を取り入れ、独自の発展を遂げました。次の4つの人物や出来事について、それらが行われた、あるいは活躍した時期が古い順に正しく並んでいるものはどれですか。
・唐に渡り密教を学び、帰国後に真言宗をひらいた空海
・宋に渡り、修行の重んじられる禅宗（臨済宗）を伝えた栄西
・明へ渡り、大陸の画法を学んで水墨画を大成させた雪舟
・九州のキリシタン大名らによってローマ教皇のもとへ派遣された天正遣欧使節 (2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 栄西 → 雪舟 → 空海 → 天正遣欧使節 | 2. 栄西 → 空海 → 雪舟 → 天正遣欧使節 | 3. 空海 → 栄西 → 雪舟 → 天正遣欧使節 | 4. 空海 → 雪舟 → 栄西 → 天正遣欧使節 |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
- 問12 ポルトガル人によって伝えられた鉄砲は、戦国時代の社会に大きな影響を与えました。鉄砲が普及したことによる歴史的背景や影響についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 鉄砲の弾丸となる鉛を国内で自給するため、織田信長は日本中の鉱山を直轄地として支配した。 | 2. 鉄砲は非常に高価であったため、伝統的な武士による一騎打ちの戦いがより重視されるようになった。 | 3. 鉄砲の製造には高度な技術が必要だったため、堺などの自由都市が経済的・政治的な力を強めた。 | 4. 鉄砲の普及をきっかけに、江戸幕府は鎖国を宣言してポルトガルとの貿易を直ちに禁止した。 |
|--|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 種子島に伝来した鉄砲が国内で量産されるようになり、それまでの騎馬隊中心の戦法から鉄砲隊を組織的に活用する戦法へと変化した。	1543年に種子島へ伝来した鉄砲は、堺（大阪府）や国友（滋賀県）などで急速に国産化が進みました。長篠の戦いでは、織田信長がこの新兵器を組織的に運用することで、従来の戦法を打破しました。この出来事は、大航海時代を経て海外から伝わった技術が日本の政治や軍事の仕組みを大きく変容させた具体例といえます。なお、織田信長は天下統一を目前にして本能寺の変で倒れたため、幕府を開くには至っていません。
問2	答え 1 物資の輸送や家臣との連絡を迅速にするため、道路整備とあわせて交通の障壁を取り除いた。	信長は領国内の道づくりを積極的に進め、それまで各地の勢力が通行料を徴収するために設けていた関所を廃止しました。これにより、商人の自由な往来による経済の活性化だけでなく、戦時における軍隊の移動や家臣との迅速な情報伝達が可能になり、軍事面でも大きな利点を得ることができました。
問3	答え 1 バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランススコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。	1498年にポルトガルのバスコ・ダ・ガマが喜望峰を經由してインド航路を開拓したことにより、ヨーロッパ人のアジア進出が本格化しました。その流れの中で、1549年にイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航し、日本にキリスト教が伝わりました。出来事の前後関係として、航路の開拓が布教活動の前提となっている点が重要です。
問4	答え 1 ルネサンス	14世紀のイタリアでは、それまでの神を中心とした中世の考え方に対し、人間中心の生き方を目指す動きが生まれました。この動きは「文芸復興」とも訳され、古代ギリシャやローマの古典文化を理想として、絵画・彫刻・文学など多岐にわたる分野で新しい文化が創造されました。
問5	答え 4 コロンブス	15世紀末、オスマン帝国の台頭により陸路での交易が困難になる中、ヨーロッパ諸国は海路によるアジアへの新航路開拓を目指しました。イタリア出身のコロンブスは、地球球体説に基づき西回りでアジアを目指す計画を立て、スペインの支援を得て大西洋を横断しました。彼は到達した地をインドの一部であると誤認したため、その周辺の島々は「西インド諸島」と呼ばれるようになりました。
問6	答え 3 兵農分離	豊臣秀吉は「刀狩」によって農民から武器を没収し、一揆を未然に防ぐとともに農業に専念させました。これと同時に、耕作者と収穫量を確定させる「太閤検地」を実施したことで、年貢を納める農民と、支配層である武士という役割が固定されました。この一連の流れにより、武士と農民の区別を明確にする社会構造が作られました。
問7	答え 1 戦国時代の動乱の中で、大名などの外部勢力の侵入から自らの生命や財産を自衛する必要があったため。	室町時代末期から戦国時代にかけて、中央政府の統治力が弱まると、各地で戦乱が相次ぎました。堺の商人たちは自分たちの商業活動と安全を確保するため、堀を巡らせて武装し、独自のルールで町を運営する自治組織を作り上げました。しかし、後に織田信長や豊臣秀吉といった強力な権力者に屈服し、直轄領として組み込まれることでその自治性は失われていきました。
問8	答え 2 障壁画	安土桃山時代、戦国大名は自らの富と力を誇示するために、壮大な城郭を築きました。その内部を飾るために、金箔をふんだんに使い、力強い筆致で描かれたふすま絵や壁画は障壁画と呼ばれ、桃山文化の豪壮な特色を象徴しています。
問9	答え 4 ポルトガルやスペインを相手とし、キリスト教の布教を伴って行われた。	南蛮貿易は、それまでの中国王朝（宋や明）との貿易とは異なり、ヨーロッパ諸国が相手でした。イエズス会などの宣教師が貿易船に同乗して来日し、布教活動と貿易が一体となって進められた点が最大の特徴です。日明貿易で使われた「勘合」や、江戸時代の「出島でのオランダ貿易」とは時期や背景が異なります。
問10	答え 1 キリスト教の布教と、活版印刷術や時計などの西洋技術	南蛮貿易に付随して、宣教師らによってキリスト教だけでなく、活版印刷術、時計、眼鏡、天文、医学などの西洋の知識や技術が日本に伝えられました。これらは「南蛮文化」と呼ばれ、当時の日本人の生活や世界観に大きな影響を与えましたが、後の江戸幕府による禁教政策によって厳しく制限されることになります。
問11	答え 3 空海 → 栄西 → 雪舟 → 天正遣欧使節	空海は9世紀初めの平安時代初期に唐へ渡り、帰国後に高野山で真言宗をひらきました。栄西は12世紀末の鎌倉時代初期に宋から禅宗（臨済宗）を伝え、これが後の武家文化に大きな影響を与えました。雪舟は15世紀の室町時代に明で水墨画を学び、日本の水墨画を独自の芸術として確立させました。天正遣欧使節は、16世紀後半の安土桃山時代にイエズス会の勧めを受けたキリシタン大名によって派遣されたものです。したがって、平安、鎌倉、室町、安土桃山の時代順に並べるのが正解です。
問12	答え 3 鉄砲の製造には高度な技術が必要だったため、堺などの自由都市が経済的・政治的な力を強めた。	鉄砲の国産化が進むと、高い金属加工技術を持つ職人が集まっていた堺（大阪府）などの都市は、鉄砲の主要な生産地として急速に発展しました。これらの都市は「会合衆」と呼ばれる豪商たちによる自治が行われ、強力な経済力と鉄砲の供給能力を背景に、戦国大名に対しても強い影響力を持つようになりました。